

令和6年6月4日

市政記者クラブ 様

交通局 自動車部自動車運転課
(高嶋 972-3871)

市バスが前扉を開けた状態で運行した事案について

この度、市バスが前扉を開けた状態で走行した事案が発生いたしました。
お客さまに多大なご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、今後、このようなことがないよう改めて指導を徹底してまいります。

- 発生日時 令和6年6月4日(火) 午前7時31分頃
- 場所 名古屋市昭和区広見町6丁目66番地
桜山(西)停~桜山(東)停の約220m間
(県道弥富名古屋線)
- 所属 御器所営業所 運転士 (46歳)
- 系統 金山11系統 金山 午前7時16分発 池下行
- 状況 当該運転士から、所属する御器所営業所に、前扉を開けた状態で走行したかもしれないとの報告がありました。調査したところ、桜山(西)停にて、当該運転士が、前後の開扉操作を行い、その後、後扉の閉扉操作を行いましたが、前扉を開けた状態で発進し、約220m先の桜山(東)停まで走行したことが確認されました。
なお、本件に伴う事故やお客さまのお怪我はありませんでした。
- 再発防止策 全運転士に対し、基本動作を確実に行うよう、運行管理者による注意喚起や日々の点呼等で、指導を徹底します。